

育成会だより

2025年度 第2号

発行 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2025年9月30日

本部より

新規事業の進捗状況をお伝えします。

長年の懸案事項でありました重度障害者の地域生活の拠点として「医療的ケア及び重症心身障害児者対応型グループホームLUANA」が完成し、7月20日に沢山の来賓の方々にご列席いただき竣工式を終えることができました。

内覧会の参加者も多数あり、一様に特殊浴槽をはじめ、障害の特性に配慮した設備の充実に驚いておられ、感嘆の声が聞かれました。

また、「多機能型施設LEALEA」も8月27日に引渡し完了しました。こちらにも利用される方の日中活動の充実を考えて様々な工夫を凝らしています。

施設の完成に伴い、職員一同と新規採用職員・外国人技能実習生共に一丸となって事業開始に向けて準備を進めています。今後、より多様なニーズを受け止め、事業の充実を図るために継続して職員募集を行います。地域の多くの皆様に新規事業の取り組みに共感していただくことを願い、今後の発展に向けてご支援・ご協力をお願いいたします。

★ “フェスタはばたけ 16th”開催のお知らせ

12月13日（土）に“フェスタはばたけ 16th”を開催いたします。

16回目となる今回は、人形劇団クラルテさんの公演をはじめ、楽しい企画を予定しています。皆様お誘いあわせの上ご来場ください。



就労継続支援B型 すいーつ より

就労継続支援B型事業所では、日々衛生管理に努め、お菓子作りに励んでいます。毎年この時期にご招待いただいている豊岡市内高校の学校祭に、今年も参加させていただきました。多くのご注文を頂き、本当にありがとうございました。学校祭前から、利用者の方たちも販売に行かせてもらうことを非常に楽しみにしておられました。学生の皆様からフレッシュで元気なパワーを頂き、今後の活力にさせていただきます！

そして10月にはハロウィンイベントが始まります。今はその準備を頑張っています。ハロウィンの時期でしか手に入らない限定焼き菓子もございますので、ぜひこの機会にお試しいただければと思います。たくさんのご注文、お待ちしております。（Y）



生活介護 じゃんぷ より



この度じゃんぷでは、油吸収パックの商品化を目指し、作業に取り組んでいます。紙パックのフィルムを剥がし、小さくちぎり、ミキサーで綿のような繊維状に加工した物で、使用済の油を吸収させるものです。主に、紙を細かくちぎったり、ミキサーをかけたりする作業を、利用者さんが担っています。

又活動の一環として、健康づくり、体力の維持の為、毎日運動する時間を取り入れています。ストレッチ、ボール運動、ダンス、口腔体操など様々な運動に取り組んでいます。慣れるまでは中々大変でしたが、今では利用者さんが、したい運動をリクエストして、皆さん笑顔で汗を流し有意義な時間を過ごしています。

これからも色々な活動を提案し、利用者さんと一緒に楽しんでいきたいです。
(N)



生活介護 ほっと より

暑さに負けず、色々な活動に取り組んでいるほっとを紹介し
ます。

塩津出張所はっち班は、資源回収・資源納め・ゴミ回収の仕事、Bee 班は、缶仕分けを行っています。今年の夏は熱中症対策として外仕事が多いはっち班は空調ベストを着用して仕事に励んでいます。仕事終了後は、スヌーズレンや余暇活動で、休息と仕事のバランスを取りながら生活のリズムをつくっています。

LAULAUでは夏祭りを計画し、当日までに利用者さんと職員と一緒に金魚すくいやヨーヨー・輪投げで使う道具を制作しました。とても可愛い物ができました。

夏祭り当日は、祭りの音楽を流しながら金魚すくいやヨーヨー釣り・輪投げなどの各コーナーを回り、「金魚とれたよ～」と言うと、「すごーい！」と、みんな満面の笑顔で『LAULAU縁日』を楽しみました。また、職員の小学5年生と3年生のご兄妹が夏休みの自由研究「福祉を知る」を課題として体験に来られました。交代で車椅子に乗ったり動かしたり、音楽活動の参加・利用者さんとのふれあい・縁日制作・絵本読み聞かせ・食事見学等々…。たくさんの活動にチャレンジして頂きました。感想は、「障害者の人の生活を知れて良かった。一緒に話をしたり遊べて楽しかった。また、来たい。」等々、いっぱい話していただきました。未来のはばたけを担ってもらえる体験に繋がればと思います。

(O&N)



障害児通所支援事業 つくし より

進級後の学校生活にも慣れ、いよいよ夏休み(1日利用)がスタートしました!

朝、元気いっぱい来所され、個別課題(ワーク)に取り組み、午前・午後と1日2回の集団活動も行いました。毎日、暑い日が続く中、お部屋の中では、体操やダンス、おもちゃづくり、ジェンガ、釣りゲームなど様々な活動にチャレンジしました。

また、夏休みだけの特別!水遊びを行いました。小学生はプールに入り、冷たい水に触れながら、容器に水を入れっこし、楽しく過ごしました。中高生も、水に足をつけたり、服のまま水に入り、水遊びを楽しむことができました。

他にも、シャボン玉遊びをしたり、短時間の散歩など、1人ひとりに合わせた過ごし方もでき、ゆっくりと集中して遊ぶ時間を持てました。

1日1日、できることがふえたり、気持ちを伝えることが出来たりと、みなさんの成長を感じられる夏休みとなりました!
(N)



ヘルプステーション はぁと より

グループホームにじ-1での食事介助の様子をご紹介します。発作で中断して食べられない等が起こり、その度に臨機応変な介助が必要です。一定のベースをルール化しますが、その通りには進まず、それぞれの個性に合わせた介助となっています。

食事姿勢も、姿勢保持椅子、両手手すり付き椅子、畳で座位等、特性に応じて柔軟に対応しています。摂取方法も、小皿に一口ずつ置くと自ら口の中へ入れ咀嚼や嚥下は上手に出来る方、食事を目の前に全て置くと指差しで食べたい順番を合図し、それをスプーン、フォークですくうと、刺す動作で両手を使い上手に自立的に食べられる方等、介助時の利用者の体調や気分によって様々な光景が見られます。また、バランスよく提供された食事でも汁物がなければ白米が食べにくい方、ヨーグルトやゼリーが出されると喜ばれる方、副食は一口大にカットして食べる方でもバナナを見ると嬉しそうに笑いむせることなく丸ごと1本を手に持ち、あっという間(60秒ほど)に完食される方等様々です。

飲み込み時の様子等危険が無いよう瞬時に判断し、食材の硬さや大きさにも配慮しながら自然食に近い状態で食べられるように気を配っています。そうすることで食に対する喜びを力いっぱい感じてもらえればと思います。一日の活動の中でも食事の時間は楽しみにされているので、特性や出来る事を大切に、より安全で健康的に、そして何より「美味しい」と感じて頂ける食事の介助を目指しています。



(A)

グループホームOHANA より

OHANA「にじー1」では、7名の女性利用者さんが生活されています。週に2~3回ショートステイの利用者さんが加わることもあります。

自立度の高い利用者さんたちには、以前から休日にはリビングと廊下のモップ掛けなどお手伝いをさせていただいていましたが、この度当番でトイレ掃除もさせていただくことになりました。手際よく丁寧なお掃除で感心しています。

個人のお部屋だけでなく、共有スペースも自分たちでお掃除することで、「私たちの住まい」という意識が高まってくれることを願っています。

(M)



本人部会

7月26日は、はばたけ縁日でした。ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい・ストラックアウト等をして少し汗をかいた後、縁日ということで、かき氷を食べました。いちごかブルーハワイの蜜を選んでもらい、トッピングもあり、楽しくておいしい本人部会になりました。



9月20日は万華鏡づくりに挑戦しました。自分の好きな絵を描いたり色を塗った紙を筒に貼り付け、自分だけの素敵な万華鏡を作りました。中を覗きながらくるくる回し中の模様を見て、御自身で作られた作品を堪能されていました。



避難訓練

7月25日、OLUOLUにて避難訓練を実施致しました。突然の火災に備え、毎年定期的に行っています。

1. 火災発見時初動訓練・通報訓練 2. 初期消火想定訓練 3. 避難誘導訓練 4. 消火訓練の順で、2F製菓室のオープンを出火想定場所として約1時間、すいーつ・じゃんぷ・つくしの利用者さんと共に、真剣に取り組みました。

前回の訓練を踏まえ工夫をして、今回も時間短縮することが出来ました。安全に利用者さんを誘導し避難できるよう更に考えていきたいです。



編集後記

残暑厳しく、日中の気温はなかなか下がらず、コロナなどの感染症も耳にする事も多いので、体調等の管理は怠らないようにしましょう。 (S)